

Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属： 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ；
創立： 1985 年 3 月 27 日； RI 認証： 1985 年 6 月 3 日(No. 1665)；
事務所： 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F；
電話： 059-383-7077； FAX： 059-383-0501；
E-Mail： info@rotary-suzuka-west.org； https://www.rotary-suzuka-west.org/
例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール； 例会日： 火曜日； 例会食事： 12: 00； 例会： 12: 30-13: 30；



2025 年 1 月 28 日(火)第 1780 回例会

例会場： 椿会館
開始： 12 : 30 終了： 13 : 30
例会進行： 沖 俊成 副 S A A
点鐘： 会長 川戸広樹
ソング： 四つのテスト
ソングリーダー： 服部高宣 会員

会長挨拶 川戸広樹 会長

皆さんこんにちは。今月は職業奉仕月間で、本日は職業奉仕に因んでということで、服部地区職業奉仕委員会委員と沖職業奉仕委員長に卓話をお願いします。

職業奉仕という事で、自分の職業について考えてみました。私も、この2月で70歳を迎えます。今は三重農林建設に管理建築士として設計業務で勤めています。それ以前は独立して一人で設計業務を行ってきました。この70歳を機会に、



今の立ち位置を見直しています。施工会社の中の設計者という位置を、居心地の悪さを感じており、もっと設計として独立した立場で仕事をしたい方いいのではと思っています。幸いにして、この年齢でも建築技術者は不足しています。いろんなところから声を掛けてもらっています。

検査の仕事もしてまして、マンションの第三者検査として、配筋検査やコンクリート打設の監理をしています。立会をしていると、例えば鉄筋の工事など、大変複雑な作業をしています。型枠もしかりです。三重県内の仕事をみると、ほとんどが鉄骨造で、コンクリートは基礎だけです。住宅も基礎だけがコンクリートとなっています。そこに入っている鉄筋工や型枠大工の仕事と、技術の差は大変大きく、マンションの工事をしている人が仕事が途切れると、技術の





継承ができなくなるのではと心配になります。先日、住宅の基礎の立上りをコンクリート一体で打てないかと相談したところ、住宅の基礎をしている業者ではむりでした。マンションではいとも簡単に立上りを浮かせ型枠で施工しています。そこには技術の蓄積があり、PCの現場もマンション以外は少なくなっていますので、ちゃんと継承していかなければと思います。日常の私の仕事から、職業の事を考えてみました。会長挨拶とします。

幹事報告 田中 通 幹事

1. 第10回理事・役員会決議報告
 - * 2月～3月度プログラムの確認
 - * 鈴鹿西ロータリークラブ内規(案)およびクラブ細則(案)について
 - * 2024-25年度地区補助金プロジェクトについて
 - * 創立40周年記念式典・祝賀会出席者状況について
2. 本日18:30より徳兵衛さんにおいて第3回パスト会長会を開催いたします。

出席報告 小林英将 出席委員長

正会員27名中13名出席 出席率 61.90%

本日のプログラム

「職業奉仕月間に因んで」

- ・ 服部高宣地区職業奉仕委員会委員
- ・ 沖 俊成職業奉仕委員長

「40周年記念式典・祝賀会準備」

- ・ 柴田友美 40周年記念実行委員会副委員長



会報発行担当：田中 通